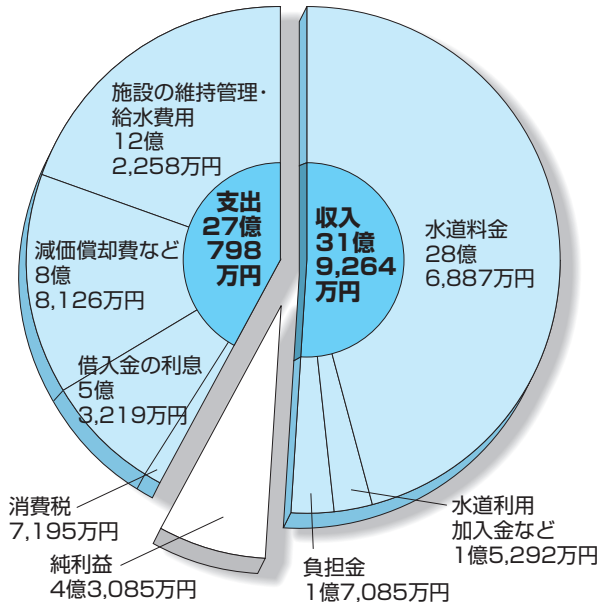


◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆ 平成17年度 水道事業決算のあらまし ◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

水道部では、平成17年度も、利用者の皆さんからいただいた水道料金などによって、市民の皆さんに安全でおいしい水を安定的に供給するために、配水管の新設、水道施設の整備工事などいろいろな事業を実施しました。水道事業は、今後も効率的な財政運営を図りながら、良質な水道水の安定供給に努めてまいります。

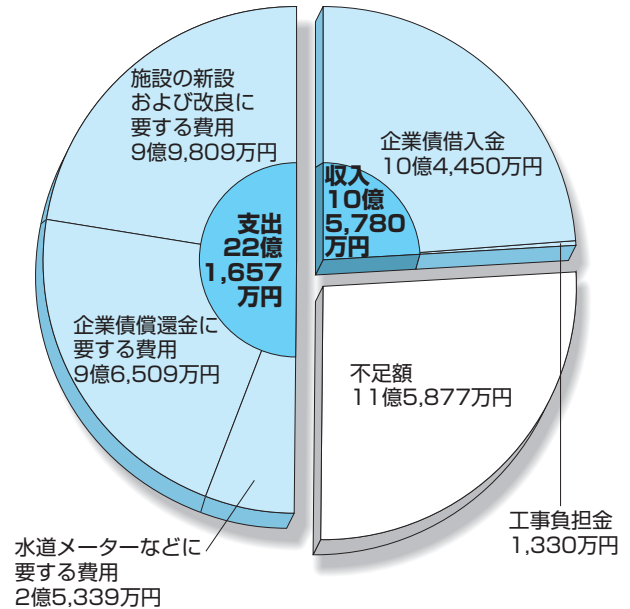
収益的収支の状況

水道水をご家庭に送り届けるための経費とその財源



資本的収支の状況

水道施設を整備するための経費とその財源



- ・収益的収支については収入31億9千万円、支出27億万円となり、消費税を差し引いた純利益は4億3千万円となりました。
- ・資本的収支については、収入10億5千万円、支出22億1千万円となり、11億5千万円の資金不足となりました。この不足額は収益的支出のうち減価償却費など現金支出を伴わない支出や減債積立金などで補てんしました。

水道週間 施設見学会

参加者の声



毎年6月1日から7日までの1週間は全国水道週間です。苦小牧市もこの期間にあわせて、水道施設の見学会などの催しを行っております。今年も、五三人の市民の方が、一昨年の台風で被害を受けた丸山地区国有林の植樹と錦多峰浄水場・樽前砂防ダムの見学を行いました。

一倒木が予想以上にひどいことがわかり、ショックでした。植樹の必要性を痛感させられました。

（六十歳・男性）

苦小牧の水が全国的にとてもきれいで、おいしい水であることがわかりました。地理的・環境そして職員の皆様のお陰と感謝し、心にとめ、日々水を大切にしていきたいと思えます。

（五十歳・女性）

とても楽しく参加させていただきました。水道事業が、一般の会社と同じように、私たちの支払う水道料金で運営されているのには驚きました。

（三三歳・女性）

子供達に、水の大切さをわかって欲しくて今回初めて参加しました。植樹・浄水場と自然の大切さ、恐ろしさなどを少しでも感じられる内容、楽しみながらわかるような企画があると、美味しい水5番目の苦小牧ももっと身近に感じられると思います。

（四四歳・女性）

今回、水道施設見学会に家族三人で参加させていただき、水道施設の見学のみでなく、台風被災地への植樹や、錦岡の砂防ダムの見学など、普段は出



来ないような経験をさせていただきました。水道施設の見学では、いろいろな水質検査のほかに、魚でも安全を確認しているのが意外に思いました。

まだ二歳の娘は、バスに乗っての移動のほうが楽しかったようです。これからも、いつまでも「おいしい水」、「人によさしい水」であるように願います。

（三五歳・女性）

